

# GBS-C RGBYPbPr to HDMI Converter マニュアル

## ●特徴



- ・GBS-8200とGBS-Control アドオン基板を一つにした低レイテンシーアップスキャンコンバーター
- ・RGBS、コンポーネント、SCART および VGA 入力をサポート
- ・RGBS、コンポーネント、VGA および HDMI 出力をサポート (RGBS、コンポーネント出力には専用ケーブルが必要)
- ・多くの解像度をサポート (240p/288p/480i/480p/576i/576p/640p/720p/960p/1024p/1080p)。
- ・ボリュームつまみにより、RGB 各色を簡単に調整可能
- ・OLED 画面によるクイック設定
- ・WIFI Web 設定ページにより、PC やスマートフォンでも設定可能
- ・micro-usb コネクタを介したファームウェアアップグレード
- ・AV 入力(コンポジット)と S ビデオ映像入力には非対応

## ●使い方



- ・電源 DC5V、入力端子(写真は SCART)、HDMI 出力を接続しましょう。
- ・Power スイッチを押し GBS-C を起動させます。3 秒くらいかかります。
- ・OLED 画面下のボリュームつまみで出力解像度を選択しましょう。つまみの回転で選択、押し込みで決定です。戻る時は back を選択します。



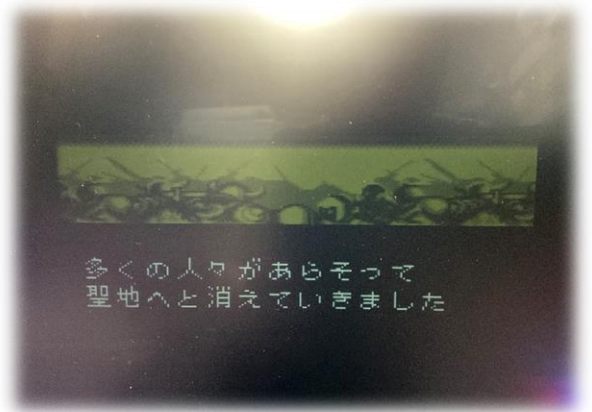
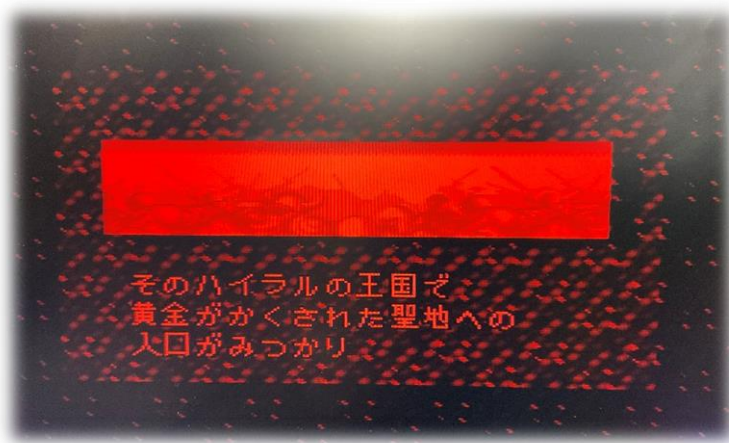
・ゲーム機の電源を入れます。映像が正しく入力されると、GBS-C 本体右上が青く光ります。

光らない場合、ゲーム機の再起動やケーブル類の挿し直しをしましょう。

・映像が出力されたら、解像度や TVLINE モードを切り替えて好みの出力を探しましょう。出力解像度によってアスペクト比が変わることがあります。



・左下のボリュームつまみで RGB の色合いを調整しましょう。画像は赤を最大、緑と青を最小にしています。



## ●WEB GUI の準備

パソコンやスマートフォンからアクセスポイントを検索し、接続します。

SSID : gbscontrol

パスワード : qqqqqqqq

パソコンやスマートフォンのブラウザのアドレスバーに

(192.168.4.1) または url (http:// gbscontrol)と入力しましょう。

これでGBS-Cの設定が可能になります。

※変更を保存したい場合、まずプリセットのロットを選択し、saveto を行いましょう。

## ●ファームウェアアップグレード

### 1.必要ファイルをダウンロード

NodeMCU-PyFlasher.exe

<https://github.com/marcelstoer/nodemcu-pyflasher/releases>

GBS control firmware

<https://github.com/RetroScaler/GBSC>

2.NodeMCU-PyFlasher.exe を実行します。

3. micro-usb ケーブルで本製品をパソコンに接続します。

4.接続ポートとファームウェアファイルを選択し、Flash NodeMCU をクリックすると書き込みが始まります